

スタッフ紹介

部長 松林景二



近江八幡市立総合医療センター心臓血管外科に赴任して1年が経過しました。近隣の病院や医院の先生方のご紹介もあり、当センター循環器内科やコメディカルと密接な連携をとって治療方針を決定する、いわゆる“ハートチーム”による診療を行い、みなさまのご協力のもと、数多くの心臓血管疾患の患者さんを救うことができました。今後、24時間体制で緊急患者さんも受け入れていく所存でございますので、よろしくお願いいたします。

医員 早川真人



医員の早川真人です。主に腹部大動脈疾患、末梢血管疾患、下肢静脈瘤を担当

しています。特に腹部大動脈に対しては低侵襲の血管内治療に力を入れています。また今年9月からは下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術を開始する予定です。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



心臓血管外科外来担当表

	月	火	水	木	金
午前	松林		早川		平松
午後			早川 ※		

受付時間：平日 8:30～11:30

※ 水曜日の午後は下肢静脈瘤新患外来です。

近江八幡市立総合医療センター
心臓血管外科

〒523-0082
滋賀県近江八幡市土田町 1379 番地
TEL：0748-33-3151
FAX：0748-33-4877
HP：http://www.kenkou1.com

※ 8/1 より医長 平松範彦が加わります。



OCMC CVS NEWS

近江八幡心臓血管外科通信 Vol.1
Aug. 2014



近江八幡市立総合医療センター
Omihachiman Community Medical Center

当院心臓血管外科が開設され1年が経過しました。

2013年7月に部長の松林が赴任して以来、本格的に心臓血管手術が開始し、2014年7月でちょうど1年が経過しました。当科における1年間の手術件数は190件(心臓・胸部大動脈手術は82件)で、手術実績の詳細は以下の通りです。



①心臓・胸部大動脈手術:82例

大動脈弁置換術:21例(12例は合併手術)
僧帽弁形成術:11例(6例は合併手術)、僧帽弁置換術:6例(2例は合併手術)
三尖弁置換術:1例(三尖弁形成術併施:5例、maze手術併施:6例)
心拍動下冠動脈バイパス手術:25例(2例はPVI併施)(冠動脈バイパス術併施9例)
心室中隔穿孔閉鎖:1例
左房腫瘍切除:1例、左室内血栓摘除:1例、心膜剥離術:1例
上行大動脈置換術:8例、弓部大動脈全置換術:7例、下行大動脈置換術:3例

②腹部大動脈手術:30例

腹部大動脈人工血管置換術:19例
腹部大動脈ステントグラフト内挿術:11例(内腸骨動脈コイル塞栓併施:6例)

③末梢血管手術:58例

大腿動脈-膝窩動脈バイパス術:2例
血栓除去術:7例、大動脈形成術:4例
下肢静脈ストリッピング術:45例

④その他手術:20例

心嚢ドレナージ術:2例、ペースメーカー植込:9例
その他:9例

近江八幡という土地柄もあり、80歳以上の超高齢者の方が3割以上を占めておりますが、年末に大動脈弁置換術を受けられた92歳の方も元気に退院されました。

今後、更なる実績を積み重ね、年間100例を超える心臓・胸部大血管手術ができる施設を目指します。

